



2016年(平成28年)
No.100

東大阪消防広報

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」(平成27年度全国統一防火標語)

— 発行所 —
東大阪市消防局
東大阪市稲葉
1-1-9
TEL072(966)9663
FAX072(966)9669



願いは共通



安全・安心のまち 東大阪



平成27年中に市内で起きた火災の件数は136件(下表参照)で、前年と比較すると6件減少しましたが、放火と思われる火災が昨年よりも4件増加し、27年連続火災原因の1位となっています。

消防局では常時、放火火災の防止に取り組んでいます。市民の皆さんも一人ひとりが「放火されない環境づくり」を心がけてください。

まちぐるみで放火を防ぎ、安全・安心のまち東大阪をつくっていきましょう。

		平成27年	平成26年
火災	火災件数	136件	142件
	放火(疑い含む)	43件	39件
	こんろ	14件	14件
	たばこ	11件	23件
	建物火災	一般住宅、併用・共同住宅	51件
		工場	19件
		その他の建物	33件
		車両火災	13件
	林野火災	0件	0件
		その他火災	20件
救急	損害	焼損床面積	1,510㎡
	損害	損害額	2億2,376万5千円
	死傷者	死者	4人
		負傷者	37人
	救急件数	29,612件	29,246件
	種別	急病	19,628件
		一般負傷(※)	3,961件
		交通事故	3,028件
		その他	2,995件
	搬送者数	26,125人	25,347人

※自宅や屋外における転倒やけがのこと。

平成27年の火災・救急概況(速報値)
がまとまりました(左表参照)。
火災は36件で、平成25年と並び、本市発足以来最少の件数になりました。前年と比較すると、全火災件数は6件減少していますが、原因別にみると、第1位の「放火(疑いを含む)」が4件増加し、火災件数全体に占める割合が高くなっています。

また、2位の「こんろ」は前年と同数ですが、3位の「たばこ」は12件も大幅に減少しています。これは、喫煙率の低下と喫煙マナーに対する意識の向上によるものと思われる。一方、火災による負傷者が大幅に増加しています。これは、車両火災とその他火災が減少した反面、建物火災が増加したためと思われる。

救急件数は2万9612件(前年比366件増)、搬送者数は2万6125人(前年比778人増)で過去最多となりました。救急件数の増加は、高齢化の影響が考えられ、今後も増加する可能性があります。

救急車や救急医療は限りある資源です。上手に利用しましょう。

▽警備課
▽予防広報課

速報

平成27年 火災・救急概況